西新宿スマートシティプロジェクト
～「つながる街」西新宿を目指して～

第4回協議会

2021年3月5日
（14：00～15：15）

①開会の挨拶

議事次第

目的	■今年度の各PT/TFの実施結果及び次年度以降の実施方針を説明し、 次年度以降の西新宿スマートシティ協議会の方向性を確認いただくこと
議事次第	① 開会の挨拶（宮坂副知事）・参加者のご紹介 《挨拶3分、議事次第説明2分、構成員紹介1分－累計6分》 ② 今年度事業の進め方の確認・本日の位置づけ《1分－累計7分》 ③ 広報・巻き込みTFの実施結果及び次年度以降の活動案の報告 《10分－累計17分》 ④ 課題解決PT・都市OS検討PTの実施結果及び中長期的な視点での検討の 実施方針案の報告《20分－累計37分》 ⑤ 仮説検証PTの実施結果及び次年度以降の実施方針案の報告《10分－累計47分》 ⑥ これまでの振り返りと次年度以降の事業の進め方 《説明15分＋討議10分－累計72分》 ⑦ 質疑応答・閉会の挨拶《説明・挨拶3分－累計75分》
投影（配布）資料	A) 本編資料 B) 別紙（アンケート結果）

②今年度事業の進め方の確認・本日の位置づけ

協議会の運営方針

今年度の個別テーマ毎の検討結果を報告いたします

年間広報案作成　　普及啓発体験イベント

4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月

協議会

5/15（金）：第1回協議会
- 協議会・PT運営方針の説明
- 西新宿における課題仮説の共有
- 課題調査方針の共有
- コミュニティ構築・PR方針の共有

7/31（金）：第2回協議会
- 都市の課題・ニーズ調査結果
- 課題解決PT・都市OS検討PTの進め方共有
- コミュニティ構築・PRの具体的な戦略の共有

10/31（金）：第3回協議会
- 西新宿における課題取りまとめ結果共有
- 課題解決PT・都市OS検討PTの中間報告
- 普及啓発体験イベントの取組発表内容の共有
- 広報・巻き込みTFの検討・取組状況の共有

本日

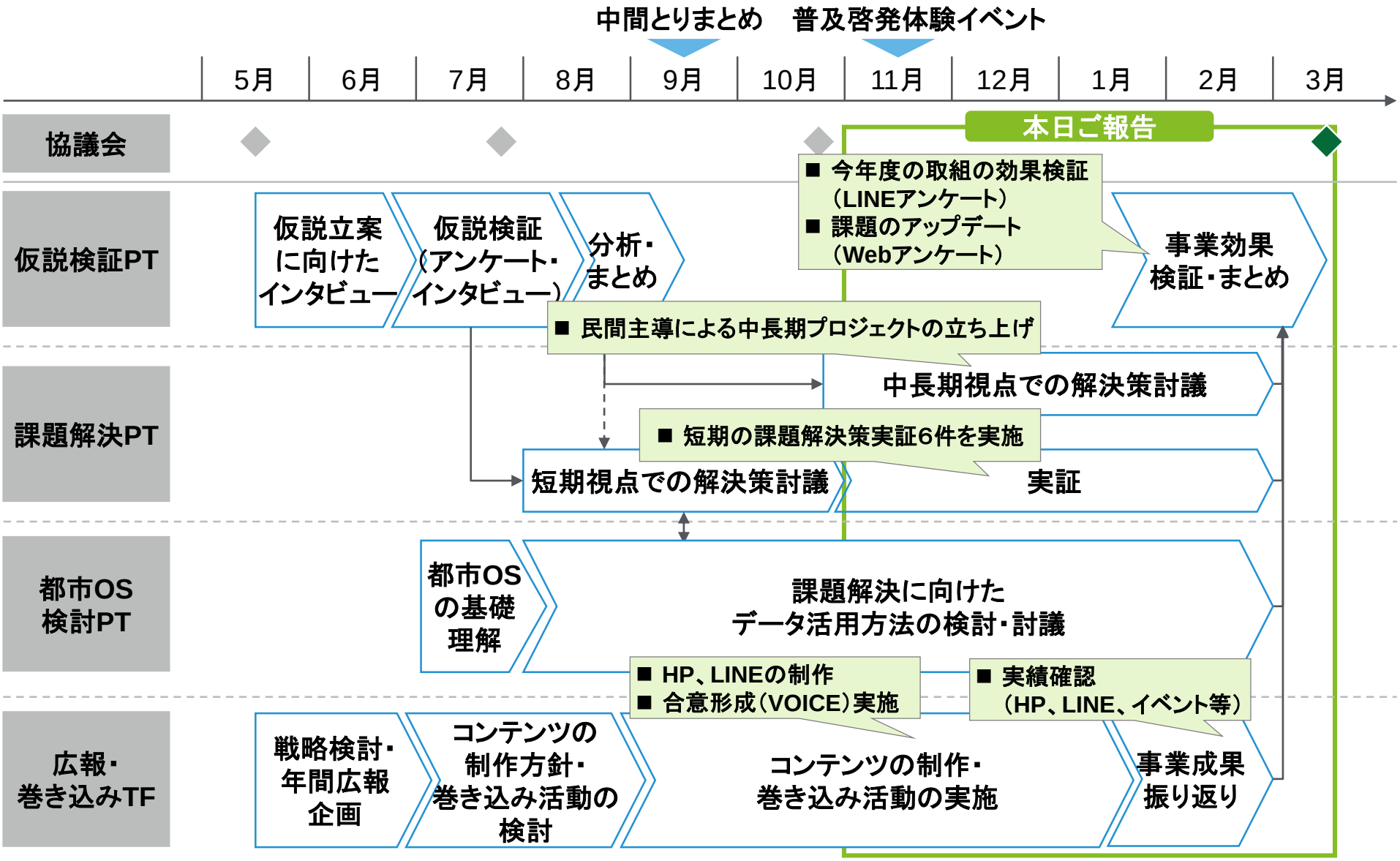
3/5（金）：第4回協議会
- 個別テーマの実施結果・次年度以降の実施方針の共有
- 次年度の事業の進め方

個別テーマごとの検討結果を報告

PT

仮説検証PT	課題解決PT	都市OS検討PT	広報・巻き込みTF
インタビュー・アンケート調査を通じて、西新宿の地域課題のファクトを収集・分析	西新宿が抱える地域の主要課題の解決方法を検討	西新宿における都市OSの構築に向けた、具体的なアクションを整理	西新宿の魅力に関する情報発信・コミュニティづくりを目指した検討を実施

プロジェクト全体スケジュール概要（2021年3月5日時点）



③広報・巻き込みTFの実施結果及び
次年度以降の活動案の報告

2020年度の広報・巻き込みTF全体スケジュール

HPやLINEを活用した広報・巻き込み活動を実施し、リーフレットを制作

2020（令和2）年度	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
◆ 広報・巻き込みTF　◆ 協議会	◆②	◆⑤	⑥◆③	◆5G普及啓発体験イベント	◆⑦		◆⑧	◆④
各町会・商店街との討議	西新宿プロジェクトの紹介			課題解決策案に関する意見交換		実証結果共有・次年度進め方相談		
西新宿スマートシティプロジェクトホームページ（HP）制作・運用	HP企画・制作		◆10/19公開	ホームページのコンテンツ更新				
5G普及啓発体験イベントにおける西新宿プロジェクトの取組発表		発表内容検討	発表準備	取組発表				
リーフレットの企画・制作						リーフレットの企画・制作		
LINEの開設・運用		開設	◆10/19公開	定期的にコミュニケーションを実施（VOICEやお知らせの配信など）				
西新宿コミュニティとの合意形成試行（VOICE）		◇産労ピッチ告知メール	◇◇◇LINE等告知メール			質問を設定・提示（時期は質問内容に応じて決定）		

今年度の報告を近日資料送付予定

VOICE、実証パート追加、16件のお知らせを投稿

A4両面のリーフレットを1,000部制作

VOICEやお知らせ等15件投稿

VOICEを2回実施

各TFアジェンダ

【第5回：9/4】
- 合意形成アジェンダ案討議
- HPコンテンツ案討議

【第6回：10/15】
- 広報コンテンツ（HP等）の共有
- VOICE企画内容共有・討議
- イベント概要・取組発表確認・討議

【第7回：12/15】
- 広報コンテンツ制作状況共有
- VOICE実施状況・今後の実施内容の共有
- イベント取組発表結果の共有

【第8回：2/19】
- リーフレット構成案の共有
- 今年度の制作コンテンツの振り返り
- 次年度の活動内容意見交換

広報・巻き込み活動の実績報告

今年度の実施内容サマリ（2021年3月3日時点）

今後の広報活動に使用するコンテンツの制作や協議会の啓発活動を実施

分類		実績		
広報活動	公式ホームページ	ページビュー数累計*1	訪問ユーザー数累計*2	お知らせ投稿数
		9,159 回	3,466 人	16 件
	新しい生活様式なるほど博・働き方なるほど月間におけるプロモーション	パネル展示日数	イベント訪問者数	クロストーク動画再生数
		26 日間	1,362 人 暮らし方：943人/働き方：419人	90 回
	リーフレット	制作部数		
		1,000 部		
巻き込み活動	LINE公式アカウント	登録者数	投稿数	
		491 人	17 件	
	VOICE	実施回数	延べ参加者数	
		2 回	115 人	

*1：ページビュー数累計：当該HPのページが表示された数（ページ毎の表示回数累計）
*2：訪問ユーザー数累計：開設後、新規にHPを訪問したユーザー数

ホームページの概要

HPの開設以降、VOICEや実証などの取組紹介パートを追加し、コンテンツを拡充

目的

- ■ 西新宿スマートシティ協議会の取組内容や西新宿の概要・おすすめ情報等を広く周知し、認知度向上及び理解を深める
- ■ 西新宿への興味喚起を図り、コミュニティへの参画を促進する

— トップページ —

SNS（LINE）・VOICEページへのリンク用バナーを設置

お知らせを16件投稿

— 実証ページ—

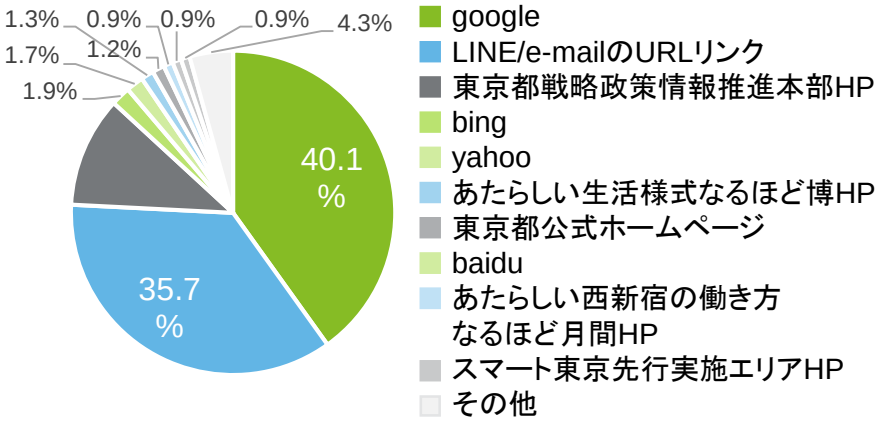
— VOICEページ—

— SNSページ—
（LINE紹介ページ）

ページビュー数（週累計）【2021月3月3日時点】

■ 1週間当たり200件から400件で推移していたが、Webアンケート実施によって飛躍的に増加した

流入経路【2021月3月3日時点】



訪問ユーザー数（週単位）【2021月3月3日時点】

■ 1週間当たり100件から200件で推移していたが、Webアンケート実施によって飛躍的に増加した

5G等普及啓発体験イベント実施概要（暮らし方・働き方体験イベントについて）

デジタル技術を活用した「あたらしい日常」を体験してもらい
「スマート東京」に対する都民の理解・共感を得る

あたらしい生活様式 なるほど博

期間：2020年 11月7日（土）、8日（日）
会場：新宿住友ビル三角広場
対象：都民（事前応募必要）
概要：Withコロナの時代において、都民の皆さまが日々の暮らしの中で感じている不安や不便を解決する5GやICTを活用したサービスの体験ができるイベント

あたらしい西新宿の働き方 なるほど月間

期間：2020年11月5日（木）～11月30日（月）
会場：京王プラザホテル 3階アートロビー付近
新宿パークタワー1階アトリウム付近
対象：西新宿で働いている人（当日受付）
概要：Withコロナの時代において、都民の皆さまが働く場面で感じている不安や不便を解決する5GやICTを活用したサービスの体験ができるイベント

クロストーク時の様子

会場に展示したパネル

リーフレット制作方針・構成（2021年2月22日時点）

西新宿スマートシテプロジェクトの概要を周知する際に活用

目的

- 西新宿スマートシティプロジェクトの活動概要を発信し、興味喚起・理解の深化を促す
- コミュニティ参加促進の端緒をつくる

ターゲット

- 西新宿コミュニティへの参画を検討している西新宿の住民（町会・商店街含む）
- 西新宿のへの来街者

仕様

- A4サイズ（両面1枚）
- カラー

印刷部数

- 1000部

スケジュール

- 3月26日完成予定
- 次年度より配布予定

活用シーン案

- HPのお知らせ・About UsにPDFを掲載し発信
- 町会・商店街を始めとする住民への西新宿の取組紹介時に配布

デザイン案

- HPや既存資料を活用し、1枚で取組全体像を説明できるよう整理（掲載文は最小限にまとめる）

表面

裏面

- 西新宿スマートシティプロジェクトの概要、公式HP及びLINEアカウントの詳細を掲載
- スマートシティの説明に加え、西新宿の課題解決に向けた取組例を掲載

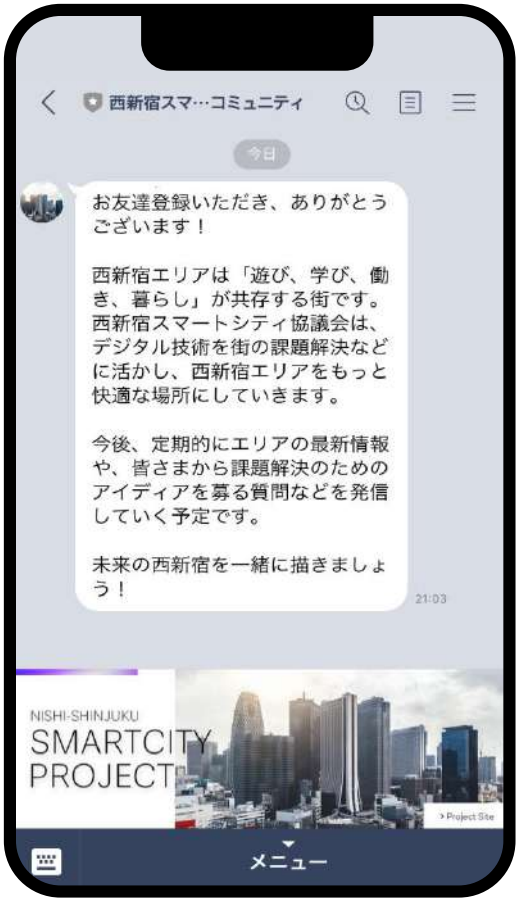
LINEの概要

西新宿のまちづくりコミュニティの交流ツールとして、情報発信・意見収集を実施中

目的

- ■ コミュニティ参加者との双方向コミュニケーションを実施し、西新宿のまちづくりコミュニティを活性化する
- ■ 西新宿のまちづくりにコミュニティ参加者の意見を吸い上げて、各種取組に反映する

LINEトーク画面イメージ（登録時）



情報発信・活用状況【2021月3月3日時点】

- ■ 毎週水曜日を目処にコンテンツを配信
  - ➢ 全体発信回数：17回
    - • HPお知らせ更新：6回
    - • VOICE：2回
    - • その他：9回
- ■ その他活用状況・予定
  - ➢ 11月に実施された東京都主催「新しい西新宿の働き方なるほど月間」のアンケートリンクを添付
  - ➢ 2月に西新宿の取組全体に関する効果検証アンケートを配信

友だち登録者数【2021年3月3日時点】

- ■ 2021年3月3日時点での登録者数は491件
- ■ アカウント立ち上げ初月の末日（10月31日）88件から、403件増加（伸び率558%）

合意形成（VOICE）実施結果

2月はVOICEに代わって効果検証アンケート（取組全体）を実施

実施方針

- 実施方法：西新宿スマートシティ協議会のLINEアカウントを通じて、アンケート形式で意見を募る
- 設定内容：早期に結果を反映（実行）できる内容に絞り、ユーザーが自身の声が反映されている実感を得られることを優先する
- 想定頻度：まずは月1回程度を目指す（質問設計→回答回収（結果速報）→反映方法検討→反映→反映結果共有が一連のプロセス）

企画概要

時期	実施期間	質問概要	回答者実績	反映方法	設定者
11月・12月	2020年10月22日～2020年10月31日	環境改善委員会主催イベント企画の人気投票（夜／昼ピクニック）	64人	緊急事態宣言の解除以降にイベントを実施予定	環境改善委員会
		環境改善委員会主催イベント企画の人気投票（植栽／清掃活動）			
1月	2021年1月20日～2021年1月31日	西新宿の欲しい情報とAR体験に関するヒアリング	50人	ARアプリの掲載内容に反映	ビーブリッジ
2月	2021年2月22日～2021年2月26日	VOICE企画案がないためVOICE実施を見送り ※一方、2月は効果検証アンケート（取組全体）をLINEで配信			
3月	未定	調整中			

次年度以降の活動案の共有

ユーザーの状態定義と提供すべき機会案

エリア活性化を図る主体者を増やすことを目標に、実施するアクションを検討

効果的な活動	ユーザー分類	状態定義	繋がりの深化に向けて期待する行動	行動を促すために提供すべき機会
広報	都民	■ 日常生活において西新宿との関わりがない人 ■ スマート東京の取組を認知していない人	■ 東京都がスマート東京を推進し西新宿が先行実施エリアとして位置づけられていることを認知し、西新宿スマートシティプロジェクトの情報を収集する	■ スマート東京のビジョンや先行実施エリア、各エリアの概要を知る機会
	西新宿ユーザー（通勤者・居住者等）	■ 日常的に西新宿と関わりはあるが、西新宿スマートシティプロジェクトを認知していない人 ■ 西新宿スマートシティプロジェクトを認知しているが、コミュニティに参加していない人	■ 西新宿スマートシティプロジェクトの情報を収集していく中で、実証や巻き込み活動に興味を持ち、コミュニティに参加する	■ 西新宿スマートシティプロジェクトの目指す姿や体制を知る機会 ■ 同プロジェクトの実証や巻き込み活動等の取組内容を知り、コミュニティに参加するメリットを感じられる機会
	コミュニティメンバー（オブザーバー）	■ コミュニティに参加しており、西新宿スマートシティプロジェクトを理解し、共感している人 ■ 西新宿スマートシティプロジェクトに関与したいと考えている人	■ コミュニティ参加者向けに発信される情報や西新宿の各種取組への参加・交流を通じて自身も西新宿に愛着と誇りを感じ、イベント等を企画する	■ 西新宿の取組やスマートシティに関して理解を深められる機会 ■ コミュニティの声として意見を取り上げられる機会 ■ コミュニティ参加者同士が交流できる機会
最終的な目標 巻き込み	コミュニティメンバー（主体者・インフルエンサー）	■ 西新宿スマートシティプロジェクトへの参加に留まらず、活動の拡大・活性化に寄与している人	■ 自身が主体者として、コミュニティ内外の人々が西新宿への憧れや期待を抱くような情報発信を行い、継続的に活動の規模拡大を図る	■ イベント等で自身の活動を発信する機会 ■ 活動の企画に際して活動場所やメンバーを獲得する機会 ■ 継続的な活動を通じてインセンティブを獲得する機会

事務局に求められる活動と次年度以降の方針案

コミュニティメンバーの巻き込み施策を増やし、より高い機運の醸成を図る

ユーザー分類	行動を促すために提供すべき機会		事務局に求められる活動案	次年度以降の方針案
都民	■ スマート東京のビジョンや先行実施エリア、各エリアの概要を知る機会	オンライン	■ Webページにおける取組概要の発信（オウンドメディア・ペイドメディア） ■ 関連オンラインイベント等の開催	東京都広報誌の活用、東京都HPや他事業HP連携
		オフライン	■ 都民向けオフラインイベントでの発信 ■ 都内のビル・施設等におけるチラシ配布 ■ 都内のサイネージ等における配信	
西新宿ユーザー（通勤者・居住者等）	■ 西新宿スマートシティプロジェクトの目指す姿や体制を知る機会 ■ 同プロジェクトの実証や巻き込み活動等の取組内容を知り、コミュニティに参加するメリットを感じられる機会	オンライン	■ Webページにおける取組概要の発信（オウンドメディア・ペイドメディア） ■ 関連オンラインイベント等の開催	次年度も継続して実施（HPやLINE、普及啓発・体験イベント等）
		オフライン	■ 都民向けオフラインイベントでの発信 ■ 都内のビル・施設等におけるチラシ配布 ■ 都内のサイネージ等における配信	
コミュニティメンバー（オブザーバー）	■ 西新宿の取組やスマートシティに関して理解を深められる機会 ■ コミュニティの声として意見を届ける機会 ■ コミュニティメンバー同士が交流できる機会	オンライン	■ 西新宿の取組に関する意見の収集（意見を提出できるツールの提供・管理） ■ ユーザーが繋がれるツールの提供・管理	次年度以降注力 次頁詳細
		オフライン	■ 対面のタウンホールミーティングの実施 ■ 西新宿エリアへの意見反映と結果共有 ■ コミュニティマネジャーの設置	
コミュニティメンバー（主体者・インフルエンサー）	■ イベント等で自身の活動を発信する機会 ■ 活動の企画に際して活動場所やメンバーを獲得する機会 ■ 継続的な活動を通じてインセンティブを獲得する機会	オンライン	■ ユーザーが企画を提示し、リソースや参加者を募ることのできるツールの提供・管理 ■ コミュニティやエリアデータの提供	主体者・インフルエンサーが増え次第実施
		オフライン	■ 主体者のサポートチームの設置・運営 ■ 企画に必要なリソース（フィールド等）の提供 ■ 非金銭的インセンティブ（アワード等）の授与	

コミュニティメンバー（オブザーバー）に対する具体的な活動案

コミュニティ活動を通じたコミュニティメンバーの巻き込みを促進

行動を促すために提供すべき機会	機会毎に事務局が行うべき具体的な活動案		
① 西新宿の取組やスマートシティに関して理解を深められる機会	オンライン・オフライン	対ワーカー	■ 有識者による**スマートシティやデジタル技術を活用したサービス等に関する勉強会＋Webinar配信** ■ 過去実施したWebinar等のアーカイブ配信（メンバー限定）
		対居住者	■ 地域課題の解決に資するデジタル技術を活用したサービス実証等に関する説明会＋Webinar配信 ■ 過去実施したWebinar等のアーカイブ配信（メンバー限定）
② コミュニティの声として意見が反映される機会	オンライン	共通	■ コミュニティメンバーから、まちづくりプレーヤーに対して**スマートシティに関する課題提起を行い、討議・投票を行える機能**（例：Decidim等）
	オフライン	対ワーカー	■ 実施予定・実施中の実証をブラッシュアップするビジネスアイディアピッチ・ハッカソン・アイディアソン ■ **就労環境の課題解決策検討等のテーマに関するワークショップ**（スマートシティに関して広く意見を募るワークショップとして実施）
		対居住者	■ 実施予定・実施中の実証をブラッシュアップするビジネスアイディアピッチ・ハッカソン・アイディアソン ■ **生活環境の課題解決策検討等のテーマに関するワークショップ**（スマートシティに関して広く意見を募るワークショップとして実施）
③ コミュニティメンバー同士が交流できる機会	オンライン	共通	■ コミュニティメンバー間の共通の興味関心事項に関して情報交換ができる交流機能（例：Meetup、Slack等）
	オフライン	共通	■ **コミュニティメンバーが参加するイベント（例：フェス等）** ■ **イベント後の懇親会・オフ会**

④課題解決PT・都市OS検討PTの実施結果及び中長期的な視点での検討の実施方針案の報告

課題解決PT・都市OS検討PTの実施方針（スケジュール・実施内容）

◆：同時開催

データ活用の観点から課題解決PT・都市OS検討PTを同時開催し討議を実施

検討の流れ

7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | ・・・ | 2月 | 11月 | ・・・ | 令和3年度

短期的な視点での検討

2020年度に実行可能な課題解決策の
アイディア募集や討議を行い、実証を実施

中長期的な視点での検討

2021～2022年度で実行
可能な課題解決策を討議

課題解決PT

- アイディア募集（8/12-28）
  - ■ 都HP上での一般募集
  - ■ 通信事業者・環境改善委員会への提案リクエスト
- ◆ 9/18
  - ■ 短期的な課題解決策の討議
- 実証準備（9/23～10月）
- ◆ 10/23
  - ■ 実証企画の確認
- 実証（11月以降）
  - ■ 実証実施・効果検証
- ◆ 2/19
  - ■ 実証の成果報告
- ◆ 12/15
  - ■ 中長期的な取組の方向性確認
- ◆ 2/19
  - ■ 中長期的な課題解決策案をプロジェクトリーダーから説明・議論

並行して産労局と連携したピッチイベントを2度実施（9/17・10/16）

都市OS検討PT

- ◆ 7/17
  - ■ 都市OSに関する基礎知識整理
  - ■ 西新宿における都市OS構築に向けた論点整理
- ◆ 9/18
  - ■ 都市OSを活用したソリューション検討
- ◆ 10/23
  - ■ 都市OSを活用したソリューション実証検討
- ◆ 2/19
  - ■ 実証の成果報告
- ◆ 12/15
  - ■ 中長期的な取組の方向性確認
- ◆ 2/19
  - ■ 中長期的な課題解決策案をプロジェクトリーダーから説明・議論

課題解決PT・都市OS検討PTの進捗結果共有

6件の短期実証を実施し、今後は中長期の課題解決プロジェクトを推進

短期的な視点での検討

【実施内容】

■ 今年度の実証実施を目指すアイディアの実証企画・結果の確認・討議

【実施結果】

■ 6件の短期実証を実施
※緊急事態宣言を受けて、一部の実証は実施中または延期

中長期的な視点での検討

【実施内容】

■ 次年度の実施を目指す中長期の課題解決プロジェクトの確認・討議

【実施結果】

■ 次年度の実施を目指す中長期の課題解決プロジェクトの検討を開始（現在5つ）

短期の課題解決実証の実施結果報告

課題解決PTにおける短期実証企画内容サマリ（2021年3月3日時点）

テーマ	短期実証推進者	実施内容（概要）	時期（仮）※3/3時点	場所（仮）※3/3時点
①地域の魅力創出	実証開始済 東日本電信電話株式会社	■ プロの落語家を招いた伝統芸能体験による、異業種・世代交流を促す部活動コミュニティの場を組成	2020年12月～	■ 芸能花伝舎 ■ 新宿住友（三角）ビル ■ スペースマーケットのワークスペース
	株式会社Mellow（第1回ピッチ）	■ 屋外のオープンスペースで個性的な飲食を楽しめるフードトラックを設置	次年度以降に実施	
②認知度向上・地域への参画促進	実証開始済 シスコシステムズ合同会社	■ 西新宿に関連する口コミ（SNS投稿）や混雑情報を発信するスマートサイネージを設置	2020年12月～ 2021年3月	■ 京王プラザホテル ■ 新宿パークタワー ■ 都庁内（第二本庁舎二階）
③移動環境の整備	株式会社NearMe（第2回ピッチ兼）	■ 大型タクシーで密を回避しつつ、目的地までお得に移動できる相乗りタクシーを提供	2021年3月15日～ 2021年3月26日 （平日）	■ 西新宿エリア内
	実証開始済 株式会社ビーブリッジ	■ エリア内の魅力的なスポットや効率的な移動ルートが分かるARガイド・ナビゲーションアプリを提供	2021年1月下旬～ 2021年3月	■ 西新宿エリア内
④新たなワークスタイルの確立	株式会社コトブキ・大成建設株式会社	■ まちなかのオープンスペースで密を回避し、快適に屋外で働ける屋外オフィスサービスを提供	2021年3月15日以降	■ 都道（スマートポール付近）
	株式会社スペースマーケット	■ 会議室やオフィススペースを貸し出したい企業と働く場所を探すユーザーをマッチングするサービスを提供	2021年3月以降 （調整中）	■ 新宿住友（三角）ビル ■ 都庁内（食堂）

課題解決PTにおける短期実証企画・結果サマリ（2021年3月3日時点）

テーマ	短期実証推進者	実証企画・結果 （実証実施中・前のため、企画内容を含む）	実証イメージ
① 地域の 魅力創出	実証開始済 東日本電信電話 株式会社	■ プロの落語家を招き、落語から人前での話し方や表現力、発声を学べ、異業種・世代交流を促すコミュニティを組成する ※全4回中2回開催（2020年12月2日、12月16日） ■ NPS*1で満足度調査を実施し、第1回目は+11、第2回目は+9という極めて高い結果を得られた *1:友人や知人に薦める可能性を聞くアンケートをスコア化	
② 認知度 向上・ 地域への参 画促進	実証開始済 シスコシステムズ 合同会社	■ 西新宿に関連するSNS投稿を抽出してエリアで注目されている投稿内容をリアルタイムに発信する。また、Wi-Fi、カメラのデータを元に混雑度を可視化する ■ 東京都庁にスマートサイネージを1台設置済み（2020年12月25日） 京王プラザホテル及び新宿パークタワーにも設置を予定している	
③ 移動環境の 整備	株式会社 NearMe （第2回ピッチ兼）	■ 西新宿の居住者の移動、通勤者の朝・夜の通勤際に、密を回避しつつ安全に移動できるオンデマンドシャトルバスサービスを提供する ■ 西新宿エリアにおいて、相乗りタクシーサービスの実証を予定している （2021年3月15日～2021年3月26日《平日》）	

課題解決PTにおける短期実証企画・結果サマリ（2021年3月3日時点）

テーマ	短期実証推進者	実証企画・結果 （実証実施中・前のため、企画内容を含む）	実証イメージ
③ 移動環境の整備	実証開始済 株式会社 ビーブリッジ	■ 西新宿エリア内の魅力的なスポット・効率的な移動ルートを可視化するARガイド・ARナビゲーションアプリを提供する ■ 2020年12月4日にARガイド・ナビゲーションアプリ「coconey」をリリースし、西新宿のおすすめスポットを順次追加中 ■ 2021年1月28日～2021年2月11日の間で、西新宿のスポットのインプレッション数が1,274回、閲覧数が89回という結果となった	
④ 新たなワークスタイルの確立	株式会社 コトブキ・ 大成建設 株式会社	■ 屋外オフィススペースにセンサーを設置し、混雑情報や温度・湿度等の環境データを計測し、オフィススペース付近に設置したサイネージにリアルタイムで可視化する ■ 4号街路前の歩道（都庁前、新宿住友ビル前）において、屋外ワークスペースを設置予定している（2021年3月15日～2021年3月19日）	
	株式会社 スペース マーケット	■ 西新宿で余剰スペースを持つビルオーナーと働く場所を探すユーザーをマッチングできるサービスを提供する ■ 新宿住友（三角）ビルおよび都庁内食堂をワークスペース掲載サービス（スペースマーケットWORK）に掲載を予定している（合意が取れ次第掲載）	

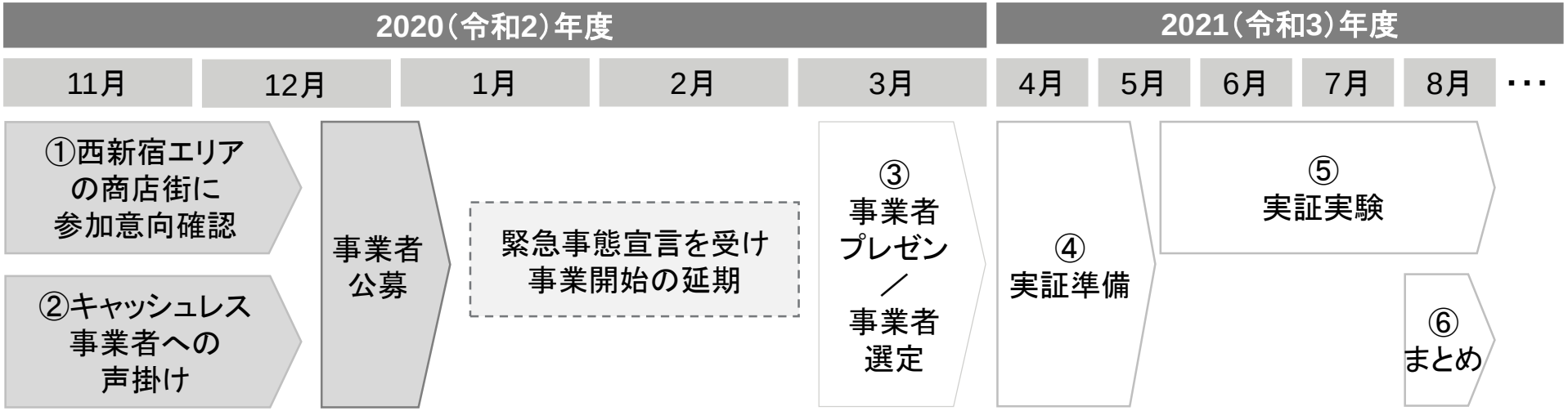
東京都：商店街キャッシュレス化の取組に関する共有

キャッシュレスについて

緊急事態宣言を受け、実証開始時期を延期。3月より実証に向けた準備を再開予定

今後の進め方

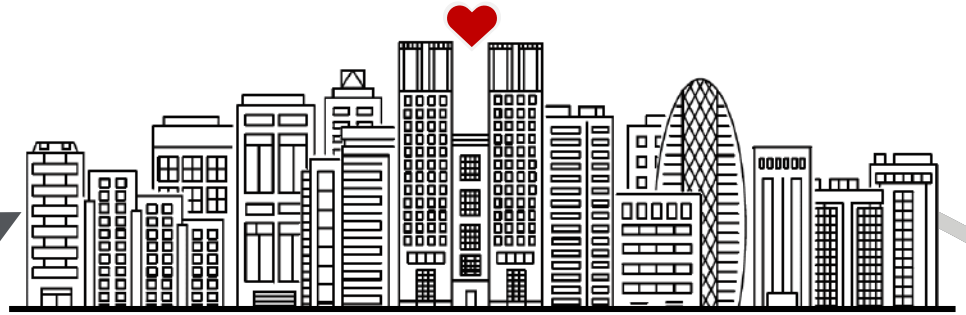
- 12月から協力事業者を公募し、複数社から実証実験の提案を受領
- 3月以降に事業者からのプレゼンを行い、協力事業者を選定予定
- 5月中旬から8月頃までを実証実験期間とする予定



中長期的な視点での検討の実施方針共有

中長期的な視点での検討テーマの全体像案

西新宿でテーマ毎に実現される2~3年後の状態の実現に向けたプロジェクトを推進



西新宿ユーザーに
対するサービス提供

サービスを通じた
データ収集

①地域の魅力創出

XR
プロジェクション
マッピング
など

**②認知度向上・
地域への参画促進**

コミュニティ
サイネージ
など

③移動環境の整備

パーソナル
モビリティ
ナビアプリ
など

**④新たな
ワークスタイルの確立**

屋外ワーク
オンライン
会議
など

エリア関連データ
の集約

⑤エリア共通基盤の整備

シェアポート
データ
など

サービス提供者に対する
データ・スペース等の提供

※各テーマに記載している内容は例示

既存の上位計画と協議会が目指すエリアの状態の関係性

西新宿に関連する上位計画の基、協議会では課題解決テーマのプロジェクトを組成

西新宿に関連する上位計画

- 都市づくりのグランドデザイン（東京都都市整備局）
- 新宿駅周辺地域まちづくりガイドライン（新宿区都市計画部）
- 西新宿地区まちづくり指針（西新宿懇談会）

西新宿スマートシティ協議会の目的

デジタル技術を活用することで人と人、人と都市をつなげ、西新宿に関わる人のQOL向上に貢献

課題解決のテーマ

① 地域の魅力創出	② 認知度向上・地域への参画促進	③ 移動環境の整備	④ 新たなワークスタイルの確立	⑤ エリア共通基盤の整備
テーマ①で実現される2~3年後の状態	テーマ②で実現される2~3年後の状態	テーマ③で実現される2~3年後の状態	テーマ④で実現される2~3年後の状態	テーマ⑤で実現される2~3年後の状態

現状のエリア課題を解決した先に目指すエリアの状態を協議会で合意し設定

テーマ毎のプロジェクト

PJ	PJ	…	PJ	PJ	…	PJ	PJ	…	PJ	PJ	…	PJ	PJ	…
2-3年後に目指す姿	2-3年後に目指す姿	…	2-3年後に目指す姿	2-3年後に目指す姿	…	2-3年後に目指す姿	2-3年後に目指す姿	…	2-3年後に目指す姿	2-3年後に目指す姿	…	2-3年後に目指す姿	2-3年後に目指す姿	…

施策を実施し課題が解決されることで実現する2~3年後の状態をPJリーダーが定義

テーマ毎の実現される2~3年後の状態及びPJの実施方針決定までの進め方案

事務局・PJリーダー間の討議後、PTメンバーや協議会構成員と共有・討議を行う

	令和2年度			令和3年度		・・・
	1月	2月	3月	4月	5月	・・・
マイルストン		課題解決PT⑥・都市OS検討PT⑤ ◆	◆ 協議会④	課題解決PT①・都市OS検討PT①（仮） ◆	◆ 協議会①（仮）	

テーマ毎の実現される2~3年後の状態（事務局主導）

事務局×PJリーダー討議 → 事務局で適宜ブラッシュアップ → PTメンバーや協議会関係者への意見募集 → 事務局×PTメンバー討議 → 協議会での確認

- ■ PJリーダーへ事務局から案を提示し、討議
- ■ PTメンバーへSlackで意見募集
- ■ 協議会関係者全体へメールで共有し、意見募集
- ■ PTメンバー等の意見を踏まえ更新した状態案をPTメンバーに再度提示し、討議
- ■ PTメンバーとの討議を踏まえ更新した状態案を確認

PJの実施方針（PJリーダー主導）

事務局×PJリーダー討議 → PTメンバーへ実施方針案を共有 → 協議会構成員へ実施方針案を共有 → PTメンバーへ方針を共有 → 協議会構成員へ方針を共有

- ■ PJリーダーが作成した実施方針案※の確認・すり合わせ
- ■ PTの場で、PJの実施方針案を共有
- ■ PJの実施方針案の一部を共有（本日）
- ■ PTの場でPJの実施方針を共有
- ■ 協議会の場でPJの実施方針を共有

※PJの2~3年後に目指す姿・KPI、施策等

次年度の会議体等の運営方針

次年度はSlackを活用しながら、四半期毎にプロジェクト進捗・成果報告を実施する

会議体の運営

令和3年度			
4~6月	7~9月	10~12月	1~3月

報告会

プロジェクト毎の分科会（仮）

各プロジェクトの支援のため、高頻度で実施
※支援の必要性に応じて頻度は変動

報告会（四半期毎）

【実施内容】
- ■ プロジェクトの進捗・成果報告
  ※報告会の間の情報共有はSlackや分科会（仮）で実施
- ■ 既存のプロジェクトへの追加アイディアに関する議論
- ■ 中長期のユーザーの状態のブラッシュアップ
  ※各テーマにプロジェクトが立ち上がる度に中長期のユーザーの状態の定義を更新

【参加者】
- ■ 環境改善委員会
- ■ 通信事業者
- ■ 新宿区
- ■ 東京都
- ■ フェロー
- ■ 個別のプロジェクト参加者（PTメンバーを除く）※任意参加

Slackの運営

中長期の課題解決プロジェクトにおいても
Slackを活用し高頻度での情報共有を行う

中長期の課題解決プロジェクト案（2021年2月時点）

西新宿の課題解決テーマ毎に、第1弾として5つのプロジェクトを立ち上げ

テーマ	西新宿の課題	プロジェクト名	プロジェクトリーダー	施策概要案
① 地域の 魅力創出	• 屋外で飲食できるスペースの拡充 • 他地域には無い地域独自の飲食店の拡充 • 豊富な自然に触れられる環境の拡充 • 友人や知人との交流機会の提供 • 団らんできる場所の拡充	①-1. 新宿WoW プロジェクト	odakyu ELECTRIC RAILWAY	地域資源を活用した魅力的な コンテンツの創出・ コンテンツ間の連携促進
		①-2　TBD	TBD	TBD
② 認知度向上・ 地域への 参画促進	• 友人や知人との交流機会の提供 • 友人知人からの口コミを促すコミュニティ形成 • 西新宿エリア全体での統一的な情報発信 • 他エリアと比して特徴的なまちのブランドイメージ確立	②-1. コミュニティ形成・ 交流人口増加 プロジェクト	NTT東日本	地域内外での交流活性化を 図る部活動コミュニティ活動等 の実施
		②-2.　TBD	TBD	TBD
③ 移動環境 の整備	• ゆとりのある、まちなかの歩行空間の提供 • 3密を回避できる移動空間の提供 • 清潔感が保たれている環境の提供 • 災害対応力、バリアフリー対応力の強化	③-1. 次世代モビリティ プロジェクト	SOMPO 損保ジャパン	西新宿の魅力スポット、 ワークスペースをつなぐ 次世代モビリティの提供
		③-2.　TBD	TBD	TBD
④ 新たなワーク スタイル の確立	• 必要なときにチームで集まって、議論ができる環境の提供 • 騒音がなく、プライバシーの確保された環境の提供	④-1. TBD	KDDI 大成建設 For a Lively World	先端技術を備えた屋外ワーク スペースやジョブマッチング プラットフォームの構築
		④-2.　TBD	TBD	TBD
⑤ エリア共通 基盤の整備	• エリアに関連する官民データの円滑な共有及び利活用の促進 • エリア内のオープンスペースの利用促進	⑤-1. エリア共通基盤整備 プロジェクト	一般社団法人 新宿副都心エリア環境改善委員会 東京都	各プロジェクトの拡大に係る エリア共通基盤の整備
		⑤-2.　TBD	TBD	TBD

新規プロジェクトの立ち上げ及びプロジェクトへの参加希望は随時受付いたします

⑤仮説検証PTの実施結果及び
次年度以降の実施方針案の報告

仮説検証PT実施方針

西新宿の課題に関するファクト調査を踏まえ、事業の取組の効果を検証

課題調査	仮説立案	仮説検証
西新宿の既存の課題	西新宿の課題*1について仮説検証PTメンバーで討議 *1:上位計画等から抽出した論点を参考に整理	アンケートとインタビューを通じ、立案した仮説を検証
With/Afterコロナでのニーズ・西新宿の課題	クリエイティブクラス*2に対する都心部へのニーズインタビュー *2:芸術家やエンジニア等「価値を直接作り出す人たち」と弁護士や医師等のプロフェッショナル職等の「彼らを支える人たち」の総称	

効果検証	取組の効果を検証
	西新宿の満足度、課題の状況の変化に関するアンケート

効果検証実施方針

西新宿スマートシティプロジェクトが解決すべき課題と取組の効果を定期的に検証し、効果的な取組につなげる

	①効果検証		②課題のアップデート（Webアンケート）
	①-1. 個別の取組	①-2. 取組全体（LINEアンケート）	
目的	■ 個別の取組内容の効果を検証し、取組内容のブラッシュアップにつなげる	■ 課題解決に向けて実施した取組の効果を検証し、次年度以降、実施すべき取組のブラッシュアップにつなげる	■ 西新宿の満足度、新たな課題の発生状況を定期的に検証し、西新宿スマートシティプロジェクトとして解決すべき課題をアップデートする
検証内容	■ 個別の取組へのニーズ・満足度（参加者人数等定量データ等）	■ 実施した取組による満足度（KGI）向上の兆し	■ 西新宿における満足度・課題状況（Before/Afterの検証）
検証方法	■ 個別の取組で実施するアンケートや利用者数データ等の定量・定性データ ※詳細の検証方法は、取組の実施主体者が設定し、検証を実施	■ LINEで取組の効果を問う（全7問）	■ マス向けにアンケートで課題を問う（令和2年7月に実施したものと同様）
対象者	■ 個別の取組への参加者（ユーザー）	■ LINEコミュニティ登録者	■ 協議会構成員各社・団体の社職員 ■ 一般モニター（次年度以降追加）
検証実施者	■ 個別の取組実施主体者 →検証結果は課題解決PT・協議会等で共有	■ 事務局	
実施時期・頻度	■ 取組毎に都度実施	■ 年度末（2月）に実施（年1回）	■ 年度末（2月）に実施（年1回）

効果検証の考え方（各効果検証の関係性）

取組の効果検証を通じ、満足度向上への兆し（KGI達成の兆し）を検証

②最新の課題状況をアップデート（Webアンケート）

①-2.取組全体の効果を検証（LINEアンケート）

①-1.個別の取組（実証等）効果を検証

KGI（満足度）	課題・KPI	満足度向上の兆し	今年度実施している個別の取組	KPI（個別の取組毎の効果）
西新宿の働く環境の満足度	必要なときにチームで集まって、議論ができる環境の提供		【スペースマーケット】ワークスペースマッチング	■ 利用者数
	騒音がなく、プライバシーの確保された環境の提供		【コトブキ×大成建設】屋外ワークサービス	■ 稼働率
西新宿の暮らす環境の満足度	清潔感が保たれている環境の提供			
	災害対応力、バリアフリー対応力の強化		【Mellow】フードトラック	■ 利用者数 ■ 事業者売上
西新宿の遊ぶ環境の満足度	屋外で飲食できるスペースの拡充			
	豊富な自然に触れられる環境の拡充		【ビーブリッジ】ARガイド・ナビゲーション	■ 利用者数 ■ マップ閲覧回数 ■ アカウント訪問回数
	団らんできる場所の拡充		【NearMe】オンデマンド型シャトルサービス	■ 利用者数 ■ マッチ率
	他地域には無い地域独自の飲食店の拡充			
	ゆとりのある、まちなかの歩行空間の提供		【NTT東日本】実演芸能部活動コミュニティ	■ 参加者の満足度 ■ 参加者のスキル向上率　等
	3密を回避できる移動空間の提供			
西新宿の交流環境の満足度	友人や知人との交流機会の提供		【シスコシステムズ】スマートサイネージ	■ エリアの好感度向上率 ■ 行動変容率 等
	西新宿エリア全体での統一的な情報の発信		ホームページ	■ HP閲覧者数 ■ HP閲覧（滞在）時間
	友人知人からの口コミを促すコミュニティの形成		LINEアカウント	■ LINE登録者数 ■ VOICE回答率
	他エリアと比して特徴的なまちのブランドイメージ確立			

仮説検証結果の共有

【①-2取組全体の効果検証】LINEアンケート調査概要

情報発信を実施したコミュニティ参加者を対象に満足度（KGI）の向上の兆しを検証

目的	課題解決に向けて実施した取組の効果を検証し、次年度以降、実施すべき取組のブラッシュアップにつなげる
方針	今年度実施した取組内容が「働く」、「遊ぶ」、「交流」環境の向上に繋がっているかを検証する ※ユーザーの回答のしやすさを考慮し、取組に紐づく課題ベースで設問を設定 ※「暮らす」に関しては今年度の取組内容に含まれないためLINEアンケートの設問には設けない
対象者	■ コミュニティ参加者（LINE公式アカウント登録者）：478名　※2021年2月22日（月）時点 ※LINE公式アカウントのアンケート機能を活用して実施
実施期間	2021年2月22日（月）～2021年2月26日（金）

LINEアンケート調査票

カテゴリ		#	設問
満足度（KGI）の向上の兆し（5段階評価）	働く	Q5	「スペースマーケットWORK」や「ソトウェルワーク」の取組は、場所にとらわれず柔軟に働くために役立つと思いますか
	遊ぶ	Q6	「SHOP STOP」の取組は、地域独自の飲食店や屋外での飲食体験のために役立つと思いますか
		Q7	「どこでもドアシャトル」や「ARガイド・ナビゲーション」の取組は、快適にまちなかで移動するために役立つと思いますか
	交流	Q8	「実演芸能部活動コミュニティ」の取組は知人や友人との交流するために役立つと思いますか
		Q9	「スマートサイネージ」や「LINEやホームページによる情報発信」の取組は西新宿の情報を知るために役立つと思いますか
取組のニーズ（自由回答）		Q10	西新宿の働く、暮らす、遊ぶ、交流環境の向上に繋がる取組として実施してほしいことはありますか

※Q1～4は属性情報（年代、性別、居住地、回答者のカテゴリ）に関する設問を設定。結果はAppendixをご参照

【①-2取組全体の効果検証】LINEアンケート結果サマリ

満足度（KGI）の向上の兆し（5段階評価）　n=61

		設問	回答
働く	Q5	「スペースマーケットWORK」や「ソトウェルワーク」の取組は、 場所にとらわれず柔軟に働くために役立つと思いますか	役立つと思う/どちらかというと役立つと思う 90.2%
遊ぶ	Q6	「SHOP STOP」の取組は、 地域独自の飲食店や屋外での飲食体験のために役立つと思いますか	役立つと思う/どちらかというと役立つと思う 91.8%
	Q7	「どこでもドアシャトル」や「ARガイド・ナビゲーション」の取組は、 快適にまちなかで移動するために役立つと思いますか	役立つと思う/どちらかというと役立つと思う 78.7%
交流	Q8	「実演芸能部活動コミュニティ」の取組は、 知人や友人との交流するために役立つと思いますか	役立つと思う/どちらかというと役立つと思う 63.9%
	Q9	「スマートサイネージ」や「LINEやホームページによる情報発信」の取組は 西新宿の情報を知るために役立つと思いますか	役立つと思う/どちらかというと役立つと思う 86.9%

取組のニーズサマリ（自由回答）　※全量版はAppendix

設問	Q10	西新宿の働く、暮らす、遊ぶ、交流環境の向上に繋がる取組として実施してほしいことはありますか
主な回答	働く	➢ 個人のスキルアップに繋がるようなイベントが欲しい ➢ いつでも使える清潔なパブリックワークスペースが欲しい ➢ 全社で一斉に私服で働く期間を設けてほしい ➢ 手軽に利用できるワーキングスペースがあれば良い。加えて探しやすく、空き状況もリアルタイムでわかると良い
	暮らす	➢ 安心・安全・セキュリティ対策を徹底してほしい
	遊ぶ	➢ 文化施設を増やして欲しい。若者で賑わう街は他にたくさんあるので、大人が穏やかに楽しめる街になって欲しい ➢ オープンスペースで飲食できる場所や、多様なフードトラックが楽しめる取組を実施して欲しい ➢ 自動運転、電動キック―ボード、空飛ぶ車等の次世代モビリティを整備してほしい ➢ 混雑状況の情報発信を避けつつ移動したい ➢ 新宿駅周辺は地下道があり複雑なので、横にも縦にも現在地がわかる立体地図があるといい
	交流	➢ 交流機会のコンテンツ（スポーツ、リアル×オンライン）が欲しい ➢ 西新宿ならではの魅力(人も含む)の見える化とその魅力を体感できるアクセスしやすい仕組みづくり(地域コミュニティ等)

※Q1～4は属性情報（年代、性別、居住地、回答者のカテゴリ）に関する設問を設定。結果はAppendixをご参照

【②課題のアップデート】Webアンケート調査概要

前回アンケートと同内容の設問で西新宿の満足度、課題の状況を定点観測

目的	西新宿の満足度、新たな課題の発生状況を定期的に検証し、西新宿スマートシティプロジェクトとして解決すべき課題をアップデートする
方針	2020年7月に実施したWebアンケートと同じ設問でアンケートを実施し、一定期間（1年毎）のBefore/Afterを検証する
対象者	■ 協議会構成員各社・団体の社職員 ■ メルマガ登録者：536名 メルマガ登録者内訳（居住者15人、通勤者441人、遊び目的の来街者97人、ビジネス目的の来街者97人）※重複あり ※次年度以降は居住者を対象とした一般モニターを追加
実施期間	2021年2月1日（月）～2021年2月10日（水）
対象者のスクリーニング条件	《対象者スクリーニング》 ■ 居住者：西新宿1～6丁目に住んでいる方 ※N数確保のため7・8丁目を追加 ■ 通勤者：西新宿1～6丁目に勤めている方 ■ 来街者： ➢ 遊び目的の来街者：西新宿エリアに遊び目的で週1回～月1回訪れる、かつ他エリアにも同等程度来街している方 ➢ ビジネス目的の来街者：西新宿エリアにビジネス目的で月1回以上訪れる、かつ他エリアにも同等程度来街している方
アンケート項目 *1	**【With/Afterコロナにおける都心部に対するニーズ】** ■ With/Afterコロナを見据えたクリエイティブクラスのニーズがマス層にも当てはまるか検証 ➢ Afterコロナにおける、余暇を過ごす場所としての都心部のニーズ • 流行の最先端にある商品やサービスがあること • 他地域には無い地域独自の飲食店があること　等 **【西新宿の課題】** ■ With/Afterコロナのニーズを充足するための課題、及びプロジェクトで認識済みの既存課題の検証 ➢ Afterコロナにおける働く環境としての西新宿エリアの課題 • 普段出会わない社外の人とのビジネス交流機会があること • 屋外で働く環境があること　等 **【西新宿の満足度】** ■ 西新宿の「働く」、「暮らす」、「遊ぶ」、「交流」環境と総合的な満足度の検証　※総合的な満足度は東京都職員向け以外にも追加 **【西新宿スマートシティプロジェクト実証の認知度・体験率】** ■ 課題解決PTで取り組んでいる実証内容の認知度と体験有無を確認

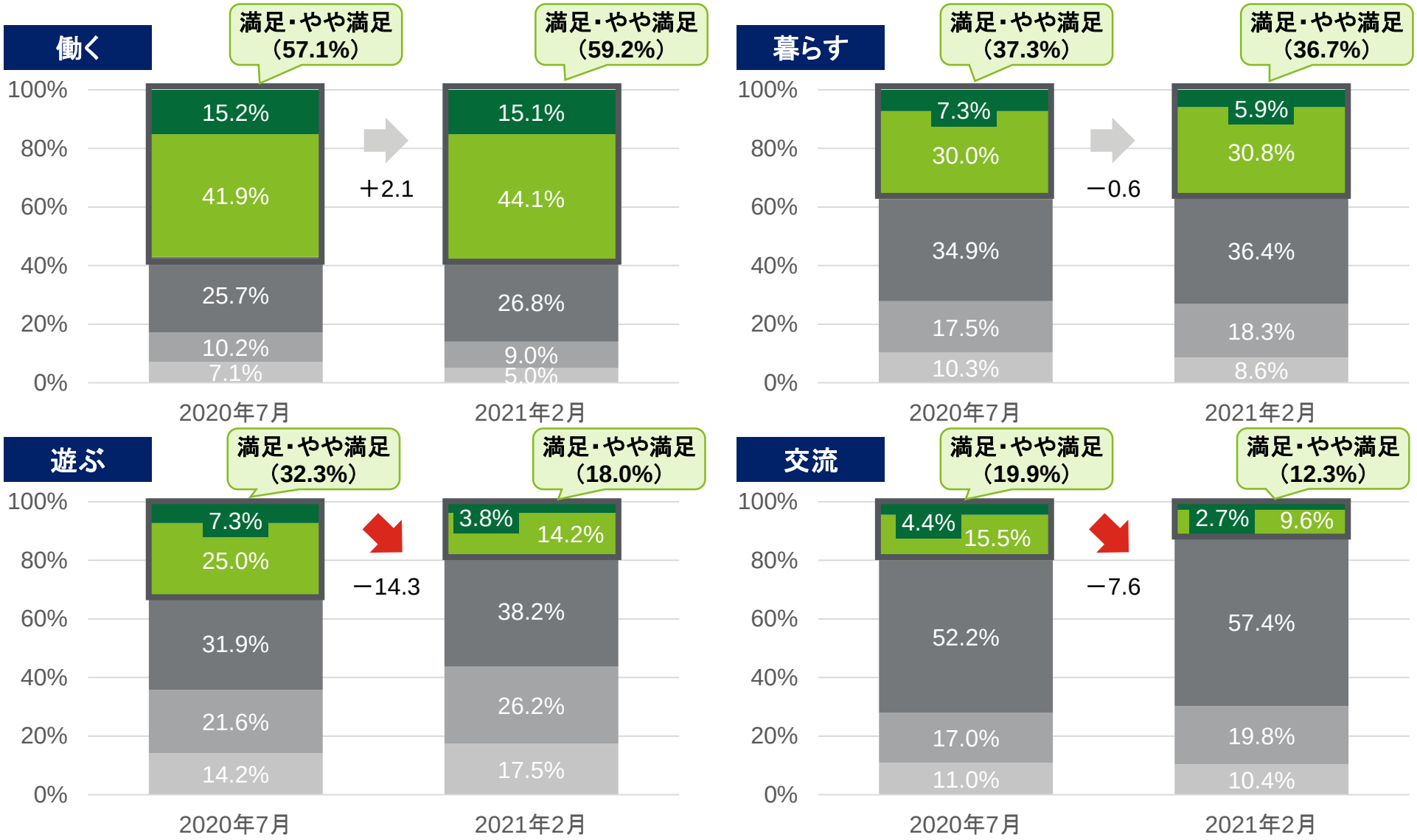
【②課題のアップデート】Webアンケート結果サマリ

課題のアップデートというWEBアンケートの目的を達成

単純集計の目的	■ 西新宿の満足度、課題の状況の確認 ■ 西新宿スマートシティプロジェクトとして解決すべき課題の新規追加要否の確認
単純集計の比較結果 P.43～44参照	【西新宿の満足度、課題の状況】 ■ 特に「遊ぶ」、「交流」の満足度が減少 ■ 特に「屋外で飲食できるスペースの拡充（昼休み）」の課題が増加 ■ 特に「3密を回避できる移動空間の提供」の課題が減少 【課題の新規追加要否の確認】 ■ W/Aコロナニーズを踏まえた西新宿の課題の追加は無し
クロス集計の目的	■ 最新の「西新宿に不満を感じている属性」と「その属性が特に感じている課題」の確認
クロス集計結果 P.45参照	■ 働く：50代女性の不満割合が高く、特に「オンライン会議環境」にニーズと課題を抱えている ■ 暮らす：属性間での差異は見られない ■ 遊ぶ：30~50代女性の不満割合が高く、特に「屋外飲食スペース」、「地域独自の飲食店」、「団らんできる場所」、「ゆとりあるまちなかの歩行空間」にニーズと課題を抱えている ■ ブランディング（交流）：20~30代女性の不満割合が高く、特に「友人・知人との交流機会」にニーズと課題を抱えている

■満足している ■やや満足している ■どちらでもない ■あまり満足していない ■満足していない

西新宿の満足度（2020年7月・2021年2月時Webアンケート結果）



前回アンケートと比較すると「遊ぶ」、「交流」の満足度が減少しており、改善の必要性が高いと推察

赤字：相対的な課題の増加（5%以上の増加）　青字：相対的な課題の減少（5%以上の減少）

西新宿の課題の状況（2020年7月・2021年2月時Webアンケート結果）

	アンケートで検証済のW/Aコロナニーズを踏まえた西新宿の課題	KPI（課題の状況）
働く	必要なときにチームで集まって、議論ができる環境の提供	32.4% → 34.8%
	騒音がなく、プライバシーの確保された環境の提供	37.8% → 42.7%
暮らす	清潔感が保たれている環境の提供	37.0% → 39.3%
	災害対応力、バリアフリー対応力の強化	※事業者へ確認し課題を把握
遊ぶ	屋外で飲食できるスペースの拡充	26.6%、30.1%、20.3%（休日、昼休み、勤務後）→ 27.4%、41.4%、18.6%
	豊富な自然に触れられる環境の拡充	23.4% → 21.7%（昼休み）
	団らんできる場所の拡充	25.1% → 24.9%（昼休み）
	他地域には無い地域独自の飲食店の拡充	19.9% → 22.4%（勤務後）
	ゆとりのある、まちなかの歩行空間の提供	34.3% → 36.7%
	3密を回避できる移動空間の提供	38.7% → 30.0%
ブランディング	友人や知人との交流機会の提供	23.3% → 24.3%
	西新宿エリア全体での統一的な情報の発信	ネット検索：54.5%→60.5%、街頭広告：9.1%→8.1%
	友人知人からの口コミを促すコミュニティの形成	口コミ：20.6% → 19.7%、18.6% → SNSの投稿:20.2%
	他エリアと比して特徴的なまちのブランドイメージ確立	他エリアと比較し特徴的なイメージがない

昼休みの屋外飲食スペースに対する課題の増加と3密を回避できる移動空間の課題の減少が判明

クロス集計結果サマリ（2020年7月・2021年2月時Webアンケート結果）

西新宿に不満を抱える属性が特にニーズ・課題を感じる西新宿の課題を整理

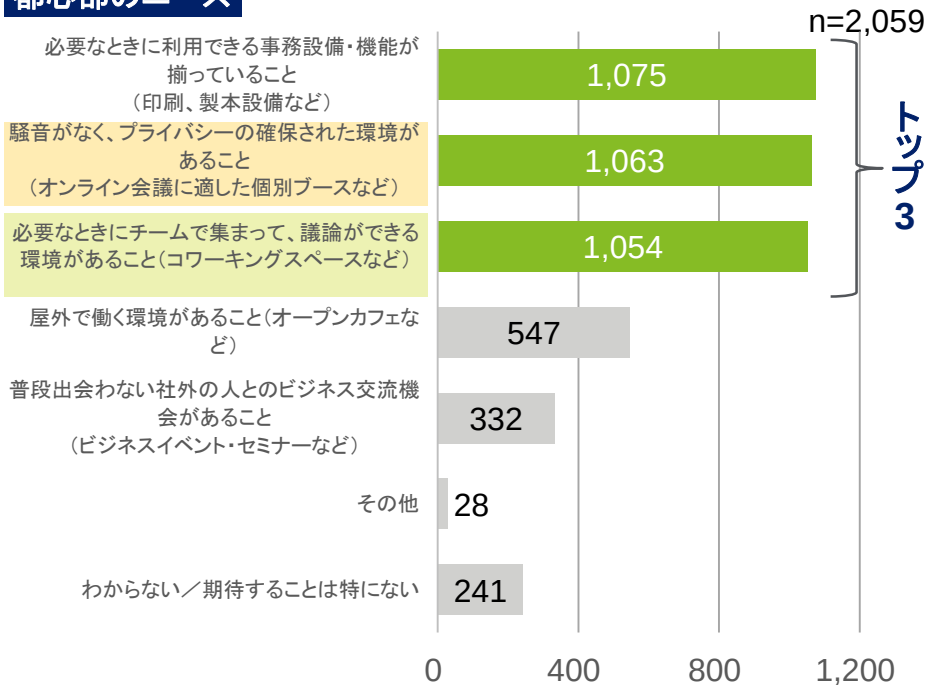
アンケートで検証済のW/Aコロナニーズを踏まえた西新宿の課題		不満に感じている層の課題分析結果 2020年7月	不満に感じている層の課題分析結果 2021年2月
働く	必要なときにチームで集まって、議論ができる環境の提供	■ 満足度の低い20～40代の女性においては特にオンライン会議環境にニーズがあり、かつ課題となっている	■ 満足度の低い**50代の女性**においては特にオンライン会議環境にニーズがあり、かつ課題となっている
	騒音がなく、プライバシーの確保された環境の提供		
暮らす	清潔感が保たれている環境の提供	属性間での差異はない	属性間での差異はない
遊ぶ	屋外で飲食できるスペースの拡充	■ 満足度の低い30~40代の男女においては特に以下にニーズがあり、かつ課題となっている ➢ 屋外飲食スペース ➢ 地域独自の飲食店 ➢ ゆとりあるまちなかの歩行空間	■ 満足度の低い**30~50代の女性**においては特に以下にニーズがあり、かつ課題となっている ➢ 屋外飲食スペース ➢ 地域独自の飲食店 ➢ 団らんできる場所 ➢ ゆとりあるまちなかの歩行空間
	豊富な自然に触れられる環境の拡充		
	団らんできる場所の拡充		
	他地域には無い地域独自の飲食店の拡充		
	ゆとりのある、まちなかの歩行空間の提供		
	3密を回避できる移動空間の提供		
ブランディング	友人や知人との交流機会の提供	■ 満足度の低い20~30代の女性においても同様に、友人・知人との交流機会にニーズがあり、かつ課題となっている	■ 満足度の低い20~30代の女性においても同様に、友人・知人との交流機会にニーズがあり、かつ課題となっている
	西新宿エリア全体での統一的な情報の発信		
	友人知人からの口コミを促すコミュニティの形成		
	他エリアと比して特徴的なまちのブランドイメージ確立		

中長期の課題解決プロジェクトの検討材料として活用

新規課題の抽出方法（働く一部抜粋）

Q5：テレワークが普及し通勤頻度が低下した際に、働く環境として都心部に期待することを最大3つご回答ください

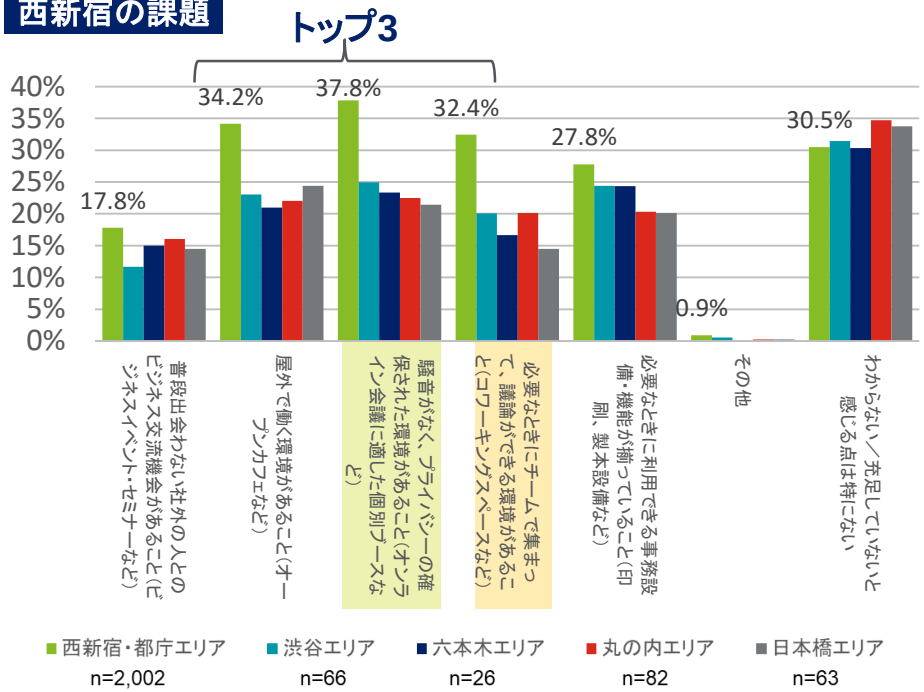
都心部のニーズ



チームワークができる環境、事務設備・機能、プライバシー環境が上位

Q6：前問でご回答いただいた、働く環境としての都心部への期待に対して、あなたがよく訪れる次のエリアで充足されていないと感じる点を複数ご回答ください

西新宿の課題



プライバシー環境、屋外で働く環境、チームワークができる環境が上位かつ他エリア比較においても上位

都心部へのニーズ、西新宿の課題が双方ともトップ3に入り、他エリア比較でも上位のものを抽出

W/Aコロナのニーズを踏まえた西新宿の課題

- ■ 必要なときにチームで集まって、議論ができる環境（コワーキングスペースなど）の提供
- ■ 騒音がなく、プライバシーの確保された環境（オンライン会議に適した個別ブースなど）の提供

上記方針のもと、今後も1年毎に同内容のWebアンケート実施し、課題の追加があればアップデートする想定
※前年度と同様の課題が抽出されなかった場合でも、課題が無くなったわけではないため、課題一覧からは削除しない

西新宿エリアの課題及び課題解決テーマ

：仮説検証PTメンバーの視点から抽出

2021年2月のアンケートでは、新規の課題が無かったため、課題の追加は無し

アンケートで検証済のW/Aコロナニーズを踏まえた西新宿の課題

- 働く
  - 必要なときにチームで集まって、議論ができる環境の提供
  - 騒音がなく、プライバシーの確保された環境の提供
- 暮らす
  - 清潔感が保たれている環境の提供
  - 災害対応力、バリアフリー対応力の強化
- 遊ぶ
  - 屋外で飲食できるスペースの拡充
  - 豊富な自然に触れられる環境の拡充
  - 団らんできる場所の拡充
  - 他地域には無い地域独自の飲食店の拡充
  - ゆとりのある、まちなかの歩行空間の提供
  - 3密を回避できる移動空間の提供
- ブランディング
  - 友人や知人との交流機会の提供
  - 西新宿エリア全体での統一的な情報の発信
  - 友人知人からの口コミを促すコミュニティの形成
  - 他エリアと比して特徴的なまちのブランドイメージ確立

テーマ案

1. **地域の魅力創出**　遊　ブ
2. **認知度向上・地域への参画促進**　ブ
3. **移動環境の整備**　暮　遊
4. **新たなワークスタイルの確立**　働

【②課題のアップデート】Webアンケート調査の課題点

来年度はKGI（満足度）の増減要因が把握できるアンケート設計を検討

:満足度の減少　:満足度の増加

赤字:課題の増加　青字:課題の減少

例（働く抜粋）

	KGI（満足度）			アンケートで検証済のW/Aコロナニーズを踏まえた西新宿の課題	KPI（課題の状況）
働く	西新宿の働く環境の満足度 57.1% → 59.2%	因果関係が不明瞭	働く	必要なときにチームで集まって、議論ができる環境の提供	32.4% → 34.8%
				騒音がなく、プライバシーの確保された環境の提供	37.8% → 42.7%

次年度の継続実施に向けた課題

- 今年度の目的としていた、西新宿エリアにおける重点課題の抽出・最新化は達成できたものの、西新宿エリアに対する満足度の増減要因を把握することは難しい設計となっている（例:「働く」の観点では、満足度の増減と課題の状況の増減が比例していない）
- なぜなら、満足度の増減は多様かつ複雑な影響を受けて起こり、課題の状況の変化と満足度の間に直接的な因果関係を見出すことが現時点では困難なためである

⇒今後は「デジタル技術を活用することで人と人、人と都市をつなげ、西新宿に関わる人のQOL向上に貢献」という目的を達成するため、満足度の増減要因も把握することが必要である

次年度は、西新宿エリアにおける重点課題の最新化（新たな課題の新規追加）に加え、
満足度の増減要因を把握できる設計とするべく、
仮説検証PTメンバーとアンケート調査設計の議論を再度行い調査を実施する想定

次年度以降の実施方針案の共有

効果検証タイミング

取組の効果検証と合わせ、エリアの課題状況の定点観測を実施し、次の取組に反映

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	・・・
月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	・・・

①取組の効果検証

①-1.
個別の取組
※都度実施

取組実施主体者が取組時に効果を都度検証

①-2.
取組全体
（LINEアンケート）
※1年毎

2月22日～2月26日　2月下旬（仮）　2月下旬（仮）

毎年年度末に、実施した取組がKGI（満足度）の向上に繋がっているかを簡易的に検証

②課題のアップデート（Webアンケート）※1年毎

7月15日~24日 → 約半年 → 2月1日~10日 → 約1年 → 2月（仮） → 約1年 → 2月（仮）

毎年2月を検証タイミングとし、令和2年7月に実施したWebアンケートと同内容で
約1年間のBefore/Afterを検証するとともに、取組内容を更新
※新たに判明した課題があれば3月に追加する

《実施事項》
- KGIの確認：西新宿の満足度の変化
- KPIの確認：課題の解決状況・イメージの変化（取組毎の効果はWebアンケートではなく都度検証）
- KPI項目の更新：西新宿のニーズ・課題（新たに判明した課題があれば追加）

⑥これまでの振り返りと次年度以降の事業の進め方

第1回協議会の主なコメント

コミュニティ形成、対面でのつながりの場、独自の魅力発信に関する意見が多数

With/Afterコロナにおける、西新宿発の「ニューノーマル」な文化・サービス（街の楽しみ方）の検討	■ Afterコロナにおいても「楽しみ」は人々に求められる要素のため、**混雑状況を意識した「新たな楽しみ」を検討・提供しQOL向上を図ることが重要である**と考えている ■ コロナが社会・生活様式を変えていくと感じており、コロナの状況を考慮し、**混雑状況の見える化を通じた楽しみの提供が必要**と思われる ■ 第1波のコロナのピークが落ち着きつつあるが、今後コロナ感染の第2波や現在ほど大きくなくても第3波が起きてくる可能性を考えると、通常時と自粛時双方で**汎用性のある機能を備えたサービスを提供していくことが重要**であると考えている ■ コロナの状況を考慮し、**混雑状況に関する情報発信を通じた安全な環境の提供も重要**であると思われる。本事業を通じて**西新宿から「ニューノーマル」な文化を発信**していく方がよいと考えている（東京都　荻原部長）
西新宿内でのネットワーキング機会の提供	■ 西新宿で**職場以外の人と出会う機会**がない。これを機会に興味・関心が近しい街に住んでいる人として、**西新宿の人　たちとつながる機会が欲しい**と考えている ■ 西新宿は完成された街であると感じている。現在のようなオフィスビル内で完結してしまう状況を無くし、**西新宿エリアでの交流機会を創出することが必要**である
まちづくりプレーヤーが活動する基盤の整備	■ 一般社団法人新宿副都心エリア環境改善委員会や東京都、新宿区、地元の商店街や町会等と**まちづくりに係る合意形成を図る必要**がある。オープンスペース等の西新宿にある**既存ストックの有効活用とそのための各種規制緩和が重要**である ■ 今後の議論がより実りのあるよう、西新宿のまちづくりにおいて、3点意見を発言する ➢ 1点目は、住民も含めた西新宿に関わる**多様なステークホルダーを巻き込み**議論を促進していただきたい ➢ 2点目は、対象範囲についてである。西新宿を端緒として、今後は新宿**東側を含めた新宿駅周辺エリアにおいても展開できる方向性**を提示していただきたい ➢ 3点目は、資料の中にも記載があったが、防災対策の観点から、帰宅困難者対策を行っていただきたい。コロナも生じているが、それ以外で**首都直下地震が生じた際に多くの方が避難できるようなインフォメーションの提示方法等、発生する帰宅困難者対策の実施**をお願いしたい

第2回協議会の主なコメント

コミュニティ形成、対面でのつながりの場、独自の魅力発信に関する意見が多数

まちづくりコミュニティの形成	■ 今後はより**民間企業と行政が連携し、まちづくりに取組んでいけることができれば**と考えている ■「西新宿のまちに関わる人々のコミュニティが創出され、「働く」以外の目的が生まれることを望んでいる。**多くの人がまちづくりに参画しやすい機会の提供が重要**。今回のアンケート結果によると、西新宿コミュニティに対して500人くらい参加意思がある方々がいるとのことだが、情報を受けるだけではなく積極的に意見を提示したいという人もいると思われため、コロナの状況を鑑み、アイディアソンやライトニングイベントなどのオンライン参加ができるイベントも実施できればと考えている ■ **人のつながりに関する情報発信を通じて、多様な人々がまちづくりへ参画するきっかけをつくることができる**と考えている。人々を単なる消費者として見るのではなく、どのようにまちを創る側に促すか考えるべきである ■ KPI等の効果を図る指標を設定することで、**まちづくりへの参加者数やシビックプライドの高さ等をトラッキングすることが可能**になると考えている
今後の西新宿におけるまちづくりの方向性	■ 現状行われている**西新宿での取組状況を積極的に発信していくことも必要**である。**グレーなイメージを払拭する体験の場・グランドを作っていく必要**がある ■ 自分も新宿中央公園をよく訪れている。都と通信事業者が連携して5Gの拡充を進めているが、電波さえあれば**エリア内のどこでも仕事ができるようなコワーキングスペース**（コワーキングストリート等）を提供できればと考えている ■ 西新宿に住んでいる。**西新宿の地域資源であるオープンスペースや自然環境を活用した新たな働く環境の創出に対する可能性**を感じている。そのような地域資源がより活用されることで、西新宿の魅力が増すのではないか ■ 今回の課題にも挙がっていたが、**コロナの状況であるからこそ西新宿でオープンスペース等の交流の場・機会の創出を進めることで差異化や発展が図られるのではないか**と考えている ■ 特定のターゲットに対するサービスを先に検討するのではなく、**広くデータを収集・分析した結果に基づいてサービスを検討すること**で、エリアのニーズにマッチすることができるのではないかと考えている
町会や住民の巻き込み・意見収集	■ 西新宿で働いているにも関わらず、地域について知らないことが多いと感じており、**居住者等から魅力を聞く必要**があると感じた。今回を機に、地域へ足を延ばそうと考えている ■ デジタルに関係する議論は、IT弱者の方々の意見を吸い取りづらい可能性があるため、今後は**町会なども含めた多様な人を巻き込んで検討を進めていくべき**である

第3回協議会の主なコメント

将来的なデータ連携を含む、まち全体の在り方を検討すべきという意見が多数

課題解決策の検討方針	ソフト面・ハード面の検討	■ 中長期視点のロードマップを検討し、異なる時間軸で実装される**ソフト面とハード面の課題解決方法を一対で考えることが重要**である ■ 今年度実施する実証は、直ぐに実装可能なサービスであるが、今後は**中長期視点での課題解決策の検討も並行して行われるべき**である。特に**まちの基盤整備に向けた検討には、十分な時間をかける必要**がある
	サービス・データ連携	■ サービスの実装に限らず、**サービスで取得されるデータの連携に向けた検討も必要**である。将来的には、西新宿エリアのデータマップ（人流等の各種データをマップ化したもの）を構築し、**エリア内のデータ蓄積やサービスの連携促進を図りたい** ■ 今年度実施される実証のうち、3～4件が混雑状況に係る実証であったが、企業によって「混雑」の定義が異なることが推察される。**将来的なデータの連携・一部のオープンデータ化に向けて、西新宿における共通的な定義を定め、中長期的な視点をもって課題解決策を議論・検討するべき**ではないか ■ **データ連携方法・共通ルールの整備を図るテストフィールドを西新宿において提供することで、サービスや生活の質の向上につながる**ことが期待される
協議会の在り方・検討方針		■ 中長期的な視点でのまちづくりの議論は既にエリマネでも実施されているが、西新宿スマートシティプロジェクトにおいても**課題解決策にとどまらず、多様なステークホルダーと長期的な視点でまちの在り方を勉強・討議する場があってもよいのでは**ないか ■ 多様なステークホルダー及び500人のコミュニティ参加者を含め、**「つながり」を重視したまちづくりの方向性を検討するべき**である

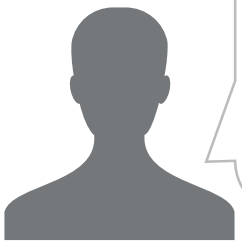
これまでの協議会で頂戴した意見と事務局の対応

協議会でいただいた意見は今年度から都度反映し、次年度も継続して取り組む

	各協議会時の主なコメントサマリ	事務局の対応（次年度も継続して取り組む予定）
協議会に関するコメント	■ 500人のコミュニティメンバーや多様なステークホルダーと長期的な視点でまちの在り方を勉強・討議する場の形成が重要	✓ 次年度以降の広報・巻き込みTFにおいてコミュニティメンバー向けの活動を検討
広報・巻き込みTFに関するコメント	■ 民間企業や住民がまちづくりに参画する機会（情報発信や参画の場）の提供が必要 ■ エリア内の居住者や町会等から西新宿の魅力やまちづくりへの意見収集が重要	✓ 公式HPでの情報発信や各種イベント等の参加を通じた情報発信・コミュニティへの勧誘を実施 ✓ LINE公式アカウントを開設し、コミュニティの場を組成（HP上でコミュニティ活動を継続発信） ✓ LINE公式アカウントでコミュニティメンバーの意見を収集し反映するためのVOICEを実施
仮説検証PTに関するコメント	■ 中長期視点でのコロナ対策を考慮し、混雑状況の可視化等、汎用性あるサービスやエリアの機能の検討が必要 ■ 西新宿の特徴であるオープンスペースの活用や、ニューノーマルな文化の形成方法の検討が必要	✓ 西新宿スマートシティプロジェクトの取組紹介を目的とした町会・商店街へ個別訪問を実施 ✓ 課題調査を通じてWith/Afterコロナにおけるニーズを調査
課題解決PT・都市OS検討PTに関するコメント	■ オフィスに留まらない、エリア全体での交流機会・場の提供が重要 ■ オープンスペースや公園等の自然の活用、オフィス街の特徴を活かしたコワーキングスペース等のサービス展開の可能性を推察 ■ ソフト・ハードの2つの視点を持ち、中長期視点での課題解決策の検討が重要 ■ エリアの共通基盤として、データ・アセットの共有化や基盤の利用に係るルールの検討が重要 ■ スマートシティの実現に向けた各種取組の推進（実証等）に向けては、規制緩和等の検討が必要	✓ 課題調査の結果から導き出されたテーマに対する短期視点での課題解決実証を実施 ✓ 課題調査の結果から導き出されたテーマに対する中長期視点での課題解決プロジェクトを推進 ✓ 中長期視点での課題解決プロジェクト（テーマ⑤）としてデータ等利活用を目指すプロジェクトを推進 ✓ 庁内関係部局との諸調整や情報交換等連携を通じた、取組推進への側面支援

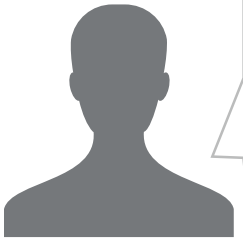
次年度以降の事業の進め方に関して協議会メンバーにいただいたコメント

皆様から頂いたご意見をうけて、西新宿スマートシティ協議会の運営方針を設定



西新宿スマートシティ協議会の目的や組織としてあるべき姿について、協議会メンバー間で共通認識を持った方が良いのではないか

協議会メンバー



協議会で様々な検討や取組を進めた結果、協議会メンバー間で共通の認識が生まれてきている。そのため、改めて協議会の運営方針を定めたほうが良いのではないか

協議会メンバー

西新宿スマートシティ協議会の運営方針の将来像、使命、価値観を設定

VISION **MISSION** **VALUE**

西新宿スマートシティ協議会の運営方針案

協議会の組織としての将来像、使命、価値観を設定し、協議会の目的達成に貢献

協議会が西新宿エリアで実施する取組

協議会の目的	デジタル技術を活用することで人と人、人と都市をつなげ、西新宿に関わる人のQOL向上に貢献

西新宿ユーザーに対するサービス提供

サービスを通じたデータ収集

- ①地域の魅力創出
- ②認知度向上・地域への参画促進
- ③移動環境の整備
- ④新たなワークスタイルの確立

サービス提供者に対するデータ・スペース等の提供

エリア関連データの集約

⑤エリア共通基盤の整備

目的達成に貢献

協議会の運営方針案

VISION

西新宿スマートシティ協議会の（組織としての）将来像（状態）

目指す姿の実現に向けた課題解決に資する、**“デジタル技術を活用したアイディア・サービスが継続的に創出されるモデル”を確立していること**

※目指す姿や課題は常にアップデートする

公共性を有し、未来への投資ができる行政が主体的に関与するプロジェクトとしての特徴

MISSION

西新宿スマートシティ協議会が果たすべき使命

エリアのQOL向上のため

誰もが失敗を恐れずスピード感を持って挑戦できる環境を作り上げること

※価値ある失敗を生むことも重要（アジャイル思考）

VALUE

使命を果たす上で、西新宿スマートシティ協議会が大事にする価値観

エリア内外の官民多業種の組織・団体や、多様な個人が**有機的に繋がり、互いの強みを活かしあうこと**

多様な民間が連携するエリアとしての特徴

次年度以降の事業の進め方案に関する討議

皆様の忌憚ないご意見を伺わせてください

討議の目的	■ 次年度以降の協議会運営に向けて実施内容・方針について意見交換を行うこと
討議したい点	■ 次年度以降の協議会において実施すべき点 ➢ 継続して実施すべき点（Keep） ➢ 改善して実施すべき点（Problem） ➢ 新たに実施すべき点（Try） ■ 協議会の組織としての将来像、使命、価値観
ルール	■ ご所属や役職などを忘れ、西新宿に関わる一個人としてご意見ください ■ 他の方の意見も踏まえ、量を重視した積極的なご発言をお願いいたします ■ オンラインのため、ご発言の際には①ご所属、②お名前を冒頭に仰ってください ■ 本討議に関する詳細（発言者名・発言者毎の発言内容等）は公開されません ※本協議会の議事録は、概要のみ公開を予定

⑦質疑応答・閉会の挨拶